

【22_280技術 / 思考系メルマガ】シンプルにやるのは『怖い』？（前編）

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

「トレードはシンプルにやりましょう」

色んな発信に触れていると、誰でも必ず1回は言っているであろうフレーズですね。

僕も、常に『一貫性』のあるトレードこそが安定した運用の秘訣だと思っている立場なのでその意見については概ね賛成なのですが。。。

実際、皆さん「シンプルに」トレード出来てますか？（笑）

いざ、自分のやったトレードを人にアウトプットしてみようとしたときに

「あれ？なんか意外と説明が難しいぞ」と思った人も多いと思います。

今回は、意外と『シンプルなトレード』の実践が難しい理由について

思考(マインド)的側面と、技術的側面の両面からアプローチして考えてみようと思います。

□
└─ ■ 思考的側面・・・『シンプル』だと、結果に対する逃げ場がない

どういうことかという、結論から言うと

シンプルなやり方というのは、ズバリ『言い訳がきかなくなる』のです。

それに準ずるツイートは、先日チラッとしたのですが

あまりドストレートに言ってしまうと、きっと叩かれてしまって、メンタル豆腐な僕は潰れてしまう()ので

ちょっと核心をぼやかして言ってます(笑)

▼当時のツイート▼

<https://twitter.com/fxrealtradelive/status/1577120734307942400?s=20&t=TC3PgzcVDbNHbHQLxYnRwg>

この先は、メルマガだから隠さずに言ってしまうのですが

トレードの発信を『シンプルな技法』に沿って正直にやっていくのは

余程自信が無ければ「怖い」と思うのが普通なのです。

何故かという、『シンプル＝誰にでも根拠が理解できる』ということなので

結果に対してそのトレードが『シンプルに組み立てた型』に沿ってやったものなのかどうかは

見る人が見れば一目瞭然だからです。

こう言うと、その何が問題なのか？と思いますよね。

これは、包み隠さず言ってしまうと『結果に対して一切の言い訳ができない』事になるので

勝ち負け全ての結果をトレーダー自身が『受容する覚悟』を持っていなければ

そのトレードをアウトプットすることなど、怖くてできないわけです。

なので、僕はTwitterなどで多くの発信・アウトプットに触れる時、その人のトレードに

『どんな一貫性があるのか』に一番注目します。

僕の中で「この人は凄く上手だな」と思うのは

上に書いたような『誰にでも成否が評価出来るレベルでシンプルなトレード』を実践している人です。(残念ながら、殆ど見かけませんが)

大抵、そのトレードの妥当性を客観的に評価されないように「裁量判断」というベールで包んでしまう事が多いので

これがトレードの一貫性・適切な成長を妨げる要因になっているのではないかと考えています。

自分のトレードをシンプル化するという事は

変なトレードをやってしまったときに、その原因を潰して次のトレードの質を高めるためにも、非常に重要な工程なのです。

ですが実際には、他人から「ヘタクソだと思われたくない」「自分のトレードが失敗だったと認めたくない」

という気持ちがトレードを複雑にし、『トータル・中長期的視点で勝つ』道筋から遠ざかる行動を取らせてしまうのです。

ここを乗り越えるのは非常に勇気がいる事ですが、本当にトレードで『安定して勝つ運用』をしたいと思う人は

今一度、自分の考えは現状どうなのか、を考えてみてくださいね。

今回は長くなってしまったので、次回はトレードのシンプル化における『技術的側面』の壁と、その乗り越え方についてアウトプットしていきたいと思います。

ご期待ください。